

## 日本カナダ学会第42回年次研究大会

開催日：2017年9月9日（土）、10日（日）

会場：国立民族学博物館2階第4セミナー室

会場へのアクセス

<http://www.minpaku.ac.jp/museum/information/access>

<9月9日（土）>：

9:30 受付

10:00 開会挨拶 下村雄紀（JACS会長・神戸国際大学）

10:10-11:15 セッションI 「自由論題」

司会：田中俊弘（麗澤大学）

(1) 伊藤泰子（名古屋学院大学）

「Deaf in CanadaとDeaf in Japan—日本のろう児に必要不可欠な言葉は何か」

(2) 中野昌宏（青山学院大学）

「ハーバート・ノーマン研究の現在—ブリティッシュ・コロンビア大学所蔵の貴重資料から」

11:25-12:30 セッションII 「先住民の「主権」をめぐる諸問題」

司会：広瀬健一郎（鹿児島純心女子大学）

(3) 岩崎佳孝（日本学術振興会・立教大学）

「北米ボーダーランズにおける『先住民』の国家統合と排斥—先住民集団チピワと『混血』集団メイティの関係性を中心に」

(4) 長谷川瑞穂（東京外国語大学・院）

「カナダ・ヌナブト準州のイヌイットの言語と政策—イカルイトを中心に」

12:30-14:00 昼食・理事会（第6セミナー室）

\*\*\*\*\*

14:00-16:40 一般公開国際シンポジウム「カナダ先住民の歴史と現状」

共催：日本カナダ学会、国立民族学博物館

会場：国立民族学博物館2階第4セミナー室

使用言語：日本語・英語（同時通訳付）

総合司会：岸上伸啓（国立民族学博物館・総合研究大学院大学）

- (5) 基調講演「カナダの先住民族—多様な歴史と現代の課題」  
アラン・D・マクミラン（サイモン・フレーザー大学）

- (6) 太田和子（共立女子大学名誉教授）  
「カナダ東部地域（沿海諸州）の先住民・非先住民関係—バートン・チャーチ事件から見えてくるもの」

- (7) 山口未花子（岐阜大学）  
「先住民カスカの生業を通じた変化と現状」

15:20～15:40 休憩

15:40～16:20

- (8) 岸上伸啓（国立民族学博物館・総合研究大学院大学）  
「カナダ・イヌイット社会の歴史的変化と現状」

- (9) 斎藤玲子（国立民族学博物館・総合研究大学院大学）  
「カナダ先住民とアイヌ民族の文化交流」

16:20～16:40 質疑応答・総合討論

\*\*\*\*\*

16:50-17:50 総会

18:00～20:00 懇親会（レストラン みんぱく）

<9月10日（日）>：

9:30 受付

10:00-11:50 セッション III 「戦後日系カナダ人史の新たな展開」

司会：飯野正子（元津田塾大学）  
討論者：高村宏子（元東洋学園大学）

- (10) 大川栄至（ヴィクトリア大学）  
「日系カナダ人の歴史研究と Community Records」

(11) 原口邦紘（外交史料館）

「第二次世界大戦直後に日本に『送還』された日系カナダ人——新たな史料に基づいて」

(12) 河原典史（立命館大学）

「バンクーバーにおける日本人ガーディナーの歴史的展開」

11:50-13:10 昼食・企画委員会（第6会議室）

13:10-14:20 特別追悼講演：故ラムゼー・クック（1931-2016）教授

紹介：矢頭典枝（神田外語大学）

(13) マルセル・マルテル（ヨーク大学）

"A Rare Bird on the Earth: Identities and Nationalisms in Ramsay Cook's Canada"

14:30-16:20 シンポジウム 「連邦結成150年—過去から現在、未来へ」

司会：飯笛佐代子（青山学院大学）

(14) 竹中 豊（元カリタス女子短期大学）

「カナダの150年—〈イマジネーションの豊かさ〉を探る」

(15) スティール若希（東京大学）

「カナダ立憲主義の発展—二つの孤独、先住民（ファーストネーション）、連邦制からマルチナショナル（多国民）民主制への移行」

(16) 丹羽 卓（金城学院大学）

「カナダとケベックにおける脱宗教—相違か収斂か」

16:30 閉会挨拶 佐藤信行（JACS副会長・中央大学）